

七尾市

議会だより



第31号



INDEX

6月定例会の概要	2
一般質問（13名が登壇）	3～9
議会報告会について	10～11
提出された議会議案・議会の動き	12

一般会計補正予算7億4,511万円増

第2回定例会は、6月12日から6月26日までの会期で行われた。市長から提案された平成24年度一般会計補正予算などの議案11件、報告14件が各常任委員会に付託され、審議された。最終日には各常任委員長から委員会における審査の経過と結果が報告され、採決を行った結果、議案並びに報告が全て可決・承認された。請願は3件すべてが不採択となった。また、意見書に関する議会議案3件、全てが可決された。その後、追加議案1件、同意案1件の提案理由説明が行われ、採決の結果、可決・同意され閉会した。

平成24年度一般会計補正予算(第1号)

◇現計予算に7億4,511万円を追加し、総額312億6,511万円とするもの。

旧能登島中学校跡地に合宿拠点施設を整備

主な追加補正

●総務費

◇一般コミュニティ助成事業費 500万円

◇能登の里山里海魅力発信事業費 100万円

●民生費

◇障害者自立支援特別対策事業費 1,855万5千円

◇障害者見守りネットワーク事業費 50万円

●農林水産業費
◇里山集落保全機械整備事業費 262万円

◇6次産業化推進事業費 120万円

●商工費
◇港まつり事業費 100万円

◇合宿拠点整備事業費 6億5,000万円

●土木費
◇土木総務費 400万円

●教育費
◇研究指定校事業費 (小学校) 21万円 (中学校) 29万円

◇能登演劇堂ロングラン公演広報活動事業費 960万円

●災害復旧費
◇現年発生河川等災害復旧事業費 145万2千円

平成24年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◇現計予算に4,759万3千円を追加し、総額65億2,479万6千円とするもの。

条例の制定・改正等

◇七尾市行財政改革推進委員会条例について
・本市における社会情勢の変化に対応した簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、七尾市行財政改革推進委員会を置く。

・その他、条例7件が改正された。

その他

◇石川県後期高齢者医療広域連合の規約の変更について

◇工事請負契約の締結について

西エリアの中学校統合について

答弁：現行どおり積極的に取り組んでいく

山添 和良 議員
(市民クラブ)



山添議員 昨年6月議会で教育長さんは「35人学級制を見据え、現行どおり積極的に中学校再編に取り組み」と答弁されています。国の法律改正がなされず、35人以下学級は小学校1年生だけが対象

です。また、石川県は35人以下学級に対して、県の単独予算措置を行う予定がないとされています。さらに昨年の西エリアの出生数は合計で71人で、この子らが中学生になったとき、1学年2学級規模となります。こういった状況で35人学級制の導入を見据えながらと言えるのか。見通しを伺います。統合よりも地域に学校を残すことを期待します。

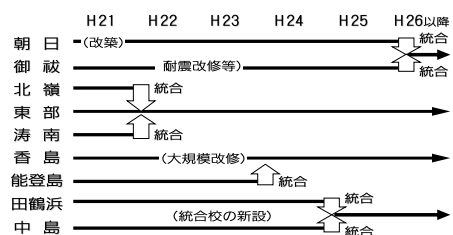
三浦教育長 西エリアの出生数が4年連続80人以下である状況を勘案すると統合された中学校も10年後には1学年2学級規模の可能性もあります。七尾市全体を4エリアに分けず、2、3エリアにした場合には今のことは解消されますが、子供たちの通学時間、通学距離がかなりオーバーします。そのあたりを小・中学校適正規模検討委員会でも議論しながら、4エリアに分けようという答申が出されました。中学校再

編整備計画に基づいて現行どおり積極的に取り組んでいく所存です。35人以下学級の実現に向けて石川県19市町教育長会として足並みを揃え、石川県教育委員会に要望しているところです。

●その他の質問項目

- 能登広域生活圏(仮称)非核宣言
- 学校労働安全衛生体制
- 教育委員会のあり方
- 図書室の充実

中学校再編の年次計画案



なかじま亭の廃止について

答弁：民間業者への売却も含め検討

松本 精一 議員

(礎)



松本議員 今までの契約内容及び新たな募集の条件はどうであったのか。どこで議論され、廃止に至ったのか。廃止に至るまでの経緯、また、今後の活用策を伺います。

武元市長 18年度から中島リゾートビューローから指定管理者制度に移行し、公募で株式会社ルーセントブルーさんが管理者として運営をされています。このときは、利用料金制を採用し、売上高の2%を七尾市へ納付してもらった協定でしたが、大変厳しい状況で、21年度から23年度までは納付金なしの契約に変更しました。こういう状況の中で、株式会社ルーセントブルーさんが経営から撤退したいということがあ

り、新たに指定管理者の公募をしました。しかし、2度の公募にもかかわらず、正式な応募がない状況の中で、なかじま亭の経営はできない状況に陥っています。改めてまた、市が直営ということも基本的にはできない状況で、何らかの形でせっかくの施設を継続していきたいという思いはあったのですが、やむなく廃止をせざるを得ないという状況に至りました。また、この間の手続き等に

ついで、議員はじめ、地元の方々には十分御相談、説明がなかったことについては大変遺憾であると思っております。今後の活用策については、民間業者への売却も含め検討しなければならぬと思いますが、地元の方々にも御相談をさせていただきながら対応していきたいと思っております。

●その他の質問項目

- 城山の里及び七尾市ふれあいの里



なかじま亭

学童保育の安全性について

答弁：安全・安心には指導を徹底していく

桂 徹男 議員 (灘会)



桂議員 公設民営の13の児童クラブは委託者の七尾市と放課後児童健全育成事業委託契約書が結ばれ、その14条に「甲（委託者）は委託事業の執行によって第三者の受けた損害については、甲（委

託者・七尾市）乙（受託者）双方協議の上解決しなければならぬ」となっています。過失割合によっては、乙（受託者）もその責任が課されるという意味ですか。また、子どもだけがや事故による障害の責任についての条項がないのはどう理解したらいのか伺います。

武元市長 現在、管理運営を委託している中で、基本的にはそれぞれの委託先の皆さん方には、石川県の放課後児童クラブ

運営基準に基づいて応急措置、保護者への連絡等が適切に行われるよう指導しています。しかし、万一けがや事故等で不測の事態が発生した場合に、損害賠償、傷害補償という問題が出てきます。これについては、委託契約の中で双方協議をして対応するとなっていますが、基本的には受託者に重大な過失がない限りは、委託者である七尾市が責任を負うものと考えています。また、事故などの防



市政の取り組みについて

答弁：評価は皆さん方にお任せする

高僧 弘 議員 (清友会)



高僧議員 平成13年11月、議員から市長へと立場が変わり、当時は財政状況の悪化、行財政改革、市町合併問題などに終始し、その後も諸問題に取り組みながら今日を迎えたわ

けですが、任期終盤を迎えての自己評価をどのようになっているのか伺います。

武元市長 自己評価というのはいささか面映ゆい面もありますが、1期、2期を振り返るといふようなことがあった思いがめぐってきます。特に合併当初の大変厳しい財政状況は、本当に今から思いましても大変な状況であったと考えています。市民の皆さん方には、常経費の削減あるいは投

止のために、各クラブの指導員の方々には、県市が主催する安全管理や応急対応についての研修に参加していただいています。安全・安心にはさらに指導を徹底していきたいと思っています。

資的経費の縮小等々大変な御理解と御協力いただきました。そして、職員の方々にも大変な負担や痛みを与えたことに対し、感謝を申し上げるところです。その中でも、市民の皆さん方には「要望する市民」から「提案をし、そしてまた参画をする市民」になっていただきたいと申し上げてきました。市民協働のまちづくりも順調に進んでいると考えています。評価については、市民の皆さん方が評

- その他の質問項目
- 職員の健康管理
- 農業振興

イセ七尾ファーム進出断念撤退について

答弁：駐在員準備室を引き上げた

杉本 忠一 議員
(等政会)



杉本議員 進出のために第一線で活動を行っていた現地駐在員の引き上げは事実なのか。企業の法人、七尾ファームの登記が残されているようすが、会社が残されても消

極的であり、事実上、進出断念、撤退に当たらないのか。また、駐在員の引き上げの意味や影響をどのように考えているのか伺います。また、昨年の8月下旬に中島地区の町連で養鶏場検討委員会が設置され、環境面や雇用面という角度から検討を行っていくことになりました。この委員会と当局との間でどんな点について協議がなされたのか伺います。

小川産業部長 準備室です。極的であり、事実上、進出断念、撤退に当たらないのか。また、駐在員の引き上げの意味や影響をどのように考えているのか伺います。また、昨年の8月下旬に中島地区の町連で養鶏場検討委員会が設置され、環境面や雇用面という角度から検討を行っていくことになりました。この委員会と当局との間でどんな点について協議がなされたのか伺います。

市行政の取り組みについてなどです。

●その他の質問項目

- 姉妹都市との物産展開 催への取り組み
- 都市計画道路事業の見直し
- 西エリア・南エリア統合中学校
- でか山会館建設積立基金
- 公的施設の教育的事業 利用には減免措置の徹底



イセ(株)が経営する三重県伊勢工場



七尾市まちづくり市民意識調査アンケート結果と対応策について

答弁：満足度を高めるよう努力する

荒川 一義 議員
(礎)



荒川議員 先般、まちづくり市民意識調査結果報告書が示されました。調査結果を鑑みて、総じてどのように読み解くのか見解を伺います。また、35・6%の方が住みにく

いという意向を示しており、その理由で最も大きいものは「娯楽や余暇を過ごす場所がない」でした。「情報を適正に提供しているか」の問いには、38・4%の方が「余り思わない」「全く思わない」でした。これらの回答をどのように分析し、取り組むのか伺います。

武元市長 調査結果から企業誘致、雇用、教育、子育て支援、防災などが重要度が高いとされながらも、満足度が低いという項目もあり、原因を分析するとともに満足度を高めるよう努力していかなくてはならないと思います。また、映画館等の娯楽施設ということであれば、民間の商業活動の中で設置されるものであり、行政としての対応には限界があると思います。情報の提供については、まちづくり基本条例の3本柱であります情報共有をいかに進めるかという課題の中でも大変大事な部分です。市民の皆さん方に

●その他の質問項目

- 地域経済と地域産業振興施策
- 防災対策
- 公式ソーシャルメディアやホームページ
- 保育園の看護師配置
- 防火設備報告書
- 市民や児童の安全確保
- 美術館の統合

お知らせする文書等の書き方を市民の目線でわかりやすい的確な情報が提供できるよう職員研修も行ってまいります。

志賀原発再稼動について

答弁：見解を述べる状況ではない

議員 和典 (無党派)



議員 和典 志賀原発の再稼動が準備されているが、再稼動に対する見解を伺います。また、志賀原発の北約9キロ付近にある富来川南岸断層が原発の耐震安全性を検証する際

に考慮する必要がある活断層の可能性が高いことが変動地震学の渡辺満久東洋大学教授と鈴木康弘名古屋大学教授の調査で明らかにされました。この知見に対する市長の見解を伺います。

武元市長 再稼動について、今私が見解を述べる状況ではないと、まず申し上げます。福島第一原子力発電所事故の原因究明も進んでいませんし、専門家の意見もまだ得られていない状況で

す。また、原子力規制委員会が設置をされていない状況でもありません。そして、国の安全基準、防災指針が示されておらず、国のこれからのエネルギー政策がどうなっていくのかもわからない状況です。そういう状況の中で、今再稼動について云々する状況ではありません。基本的には原子力発電所の確実な安全対策、住民への防災対策が整備され、市民の安全・安心が確立した時点で判断を

していきたくと思っています。また、富来川南岸活断層については、北陸電力の調査結果並びに原子力安全保安院の評価等を確認しながら対応していきたいと思っています。

●その他の質問項目
○生活保護制度
○生活排水処理施設整備
○デマンドタクシー
○固定資産税及び都市計画税
○自動販売機
○消費税増税法案

た場合には連絡をいただき、または適切な支援をさせていただく仕組みを構築しています。今後も関連機関と連携を進め支援の輪を広げて参りたいと思います。

- 生活保護制度
- 生活排水処理施設整備
- デマンドタクシー
- 固定資産税及び都市計画税
- 自動販売機
- 消費税増税法案



志賀原子力発電所



社会福祉協議会

議員 厚子 (無党派)



孤立死を防ぐ為の関係機関の連携強化対策について

答弁：社会福祉協議会とも連携をし進めていきたい

(無党派)

伊藤議員 町内会では毎年要援護者の福祉マップづくりに取り組んでいます。これらを支え合いマップとして活用し見守りネットワークの強化対策ができないか。また、市民ボランティアによる

日常的なふれあい、支え合いができる体制づくりを行えないか。さらに、民間業者と24時間体制の地域安全ネットワークを構築できないか伺います。

武元市長 地域の民生委員の方々と一緒に支え合いマップをつくっていたり、地域の住民同士がお互いに情報を交換しながら取り組みをしていただいています。今後は、社会福祉協議会等とも連携をし進めていきたいと思っています。体制づくりに

ついては、高齢者や障害者の方が日常生活に困りやすい場合は、声かけや買い物の手伝い等を地域でお互いに支え合っていく事業をしています。特に買い物難民の方に対する支援も民間の方からお願いしていますが、大変好評です。今後さらに普及していきたいと思えます。また、3月から新聞や郵便物の配達員の方々に通常の仕事の中で高齢者の安否を気遣っていたり、異変に気づい

●その他の質問項目
○男女共同参画社会推進
○防災教育の推進
○学校や施設の耐震化と非構造部材の耐震化
○社会資本のコンクリート劣化対策
○通学路の安全対策
○なかしま亭の廃止

た場合には連絡をいただき、または適切な支援をさせていただく仕組みを構築しています。今後も関連機関と連携を進め支援の輪を広げて参りたいと思います。

- その他の質問項目
- 男女共同参画社会推進
- 防災教育の推進
- 学校や施設の耐震化と非構造部材の耐震化
- 社会資本のコンクリート劣化対策
- 通学路の安全対策
- なかしま亭の廃止

用地購入を断念したテニスコートの建設対応について

答弁：今後検討をしていく、ご迷惑をかけた

永崎 陽 議員

(清友会)



永崎議員 予定された石崎市内のテニスコート建設計画の用地買収が予算と大きく、食い違ったため断念をしたとのことですが、簡単に断念とは、どうでも良かった軽い計画ともとれます。その計画

の狙いと一連の対応と見解を伺う。その計画が、交流人口の拡大・合宿誘致に有るならば代替地の検討が必要と思うが検討をしたのか。また、能登島・香島中学校統合の条件に、テニスコート整備があった。保護者からは「約束違反で謝罪するべき」との指摘が議会報告会などであった。当然です。市長の思いを問う。

都市の実現のために交流人口拡大のためのスポーツ合宿誘致を積極的に推進するために取り組んだものです。同時に、能登香島中学校のテニスコートも整備が必要であった時期も重なったため、中学校のテニスコートも含め対応したいと考えていました。大変残念な形で結果的には取得できず、整備ができないことになりましたが、今後も交流人口拡大のためにテニスコート等の整備を検討し

ていきたいと思っています。能登香島中学校のテニスコートについては、皆さん方にご迷惑をかけていますが、8月完成をめどに整備をしております。一日も早い整備を進めてまいりますので御理解を賜りたいと思います。

●その他の質問項目

- 緊急防炎情報告知システム
- 原子力防災訓練
- 道路網の整備
- 力丰設有効活用施設



購入を断念した用地



一本杉通り

中心市街地活性化について

答弁：人材育成も行政の仕事の一環

木下 敬夫 議員

(礎)



木下議員 行政として中心市街地人口減少を解決したいという思いがあれば、職員が地域へ入って進めていくような政策ができないかという思いがしてなりません。現在、

経済の沈滞、あるいは人口減少、若者も七尾へ帰って来なくても職がないから来れないという声をよく聞きます。少しでもこのことを解消するためにも、行政がもう一歩踏み込んで行えないか見解を伺います。

武元市長 今、一本杉も立ち上がっていますが、中心になるリーダーの力が非常に大きいと思います。まちおこしは人次第、人づくりが大事な部分です。同時に周りの人たちが

が支え、支援をするということも大事なことです。昔から、よそ者、若者、ばか者と言われていますが、そういった人を大事にしなから、それぞれの部門でリーダーシップを発揮できるような仕組みをつくっていくことが大事だと思っています。全体をまとめたリーダーではなく、いろいろな部門でリーダーを育てていくことが多様な活動ができることにつながっていくのではないかと思います。

そういう意味でも如何にこういう人を育てるかが大変大事なことになりますので、人材育成も行政の仕事の一環ですので、取り組んでいかなければいけないと思います。

●その他の質問項目

- 津波避難訓練
- 企業誘致政策

土砂災害防止対策の 取り組みについて

答弁：総合的に判断して発令する

岡部 俊行 議員
(離会)



岡部議員 七尾市の23年度の水防計画では土砂災害警戒区域は137カ所であるが、新たに指定された区域はあるのか。また、土砂災害警戒区域における工事の進捗率につ

いても伺います。さらに、災害時の避難勧告の発令基準、情報等の伝達体制についても伺います。
武元市長 23年度新たに警戒区域として79カ所の指定を受けています。七尾市全域で警戒区域は216カ所あります。今後、27年3月までに153カ所を調査し、全体として369カ所が土砂災害警戒区域として指定される予定です。整備については、土砂災害対策がとられたところは

35カ所で、16・2%です。
奥井総務部長 土砂災害に係る避難勧告の発令基準については、平成22年1月に七尾市が作成した避難勧告等の判断・伝達マニュアルに定めており、積算雨量等による基準、石川県砂防課と金沢地方気象台が共同して発表する土砂災害警戒情報による基準、土砂災害危険箇所の巡視者などからの報告などを含め総合的に判断して発令することになっています。避難に係

る発令には、避難準備情報、避難勧告、避難指示があります。これらの情報は防災行政無線、防災メール、ケーブルテレビ、七尾市ホームページ、広報車などで周知することになっています。

●その他の質問項目
○ケーブルテレビ事業



道路災害

平成24年 第2回定例会採決結果一覧表 (賛否が分かれたもの)

(石川議長は採決に加わりません)

氏名	議案名		
	請願第5号 治安維持法犠牲者への国家賠償を求める 意見書の提出を求める請願	請願第6号 消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願	請願第7号 志賀原発を再稼働とすることなく、廃炉にするよう、国への意見書提出を求める請願書
○=賛成 ×=反対			
山崎 智之	×	×	×
山添 和良	×	×	×
佐藤 喜典	×	×	×
木下 敬夫	×	×	×
岡部 俊行	×	×	×
礪貝 和典	○	○	○
久保 吉彦	×	×	×
杉木 勉	×	×	×
荒川 一義	×	×	×
松本 精一	×	×	×
伊藤 厚子	×	×	×
垣内 武司	×	×	×
永崎 陽	×	○	×
大林 吉正	×	×	×
桂 撤男	×	×	×
高僧 弘	×	×	×
中西 庸介	×	×	×
今田 勇雄	×	×	×
杉本 忠一	×	×	×
木下 孝輝	×	×	×

初めての議会報告会を開催

平成24年度当初予算を報告する議会報告会を、A班・B班、2組に分かれて、市内7会場にて開催させて頂き、総勢208人の方々がお越しを頂きました。心から厚く御礼申し上げます。



日時：5月14日(月)
午後7時～
会場：和倉温泉
観光会館(A班)
参加者：5人

◆質問やご意見など

- ・市の財政などは目玉だけの説明が良い。
- ・常任委員会、本会議の中身を報告してほしい。
- ・報告会が有ることを伝え続けてほしい。



日時：5月14日(月)
午後7時～
会場：徳田公民館
(B班)
参加者：33人

◆質問やご意見など

- ・中学校統合は南エリアを西エリアより先に進める思いはないのか？
- ・議会アンケートの結果をどの様に感じているか。
- ・報告会を何のためにしているのか。

日時：5月16日(水)
午後7時～
会場：七尾サンライフ
プラザ(A班)
参加者：24人



◆質問やご意見など

- ・世界農業遺産では、トキが突出していると思う。他にも沢山あると思う。
- ・緊急防災告知システムとJ-ARARTの連動は？
- ・矢田郷公民館建設の請願が採択されたが一向に進まない。

日時：5月16日(水)
午後7時～
会場：能登島生涯学習
センター(B班)
参加者：38人



◆質問やご意見など

- ・能登香島中学校のテニスコートは、統合時には完成予定だったが、遅れて夏に出来る。3年生は新しいコートで練習が出来ない。早く練習が出来よう議会としてバックアップをお願いしたい。
- ・市民感情を把握するため、年に1～2回、地域で話をしてほしい。



日時：5月17日(木)
午後7時～
会場：フォーラム
七尾(A班)
参加者：37人

◆質問やご意見など

- ・市民の情報や思いなどを議会のホームページに市民の声を届ける窓口を作ってもらいたい。
- ・ケーブルテレビに字幕がついていない。災害が起こった時に聞こえない人にも、情報が伝わるシステムを作してほしい。



日時：5月17日(木)
午後7時～
会場：サンビーム
日和ヶ丘(B班)
参加者：30人

◆質問やご意見など

- ・緊急防災情報告知システムの整備により屋外スピーカーが聞きづらいという問題は解消されるか。
- ・津波避難ビルの表示看板について、高い建物が無い地域への対策は？
- ・西エリアの統合がこう着状態だが、今後どう進むのか。スピードアップを図るよう行政側に働きかけてほしい。

日時：5月18日(金)
午後7時
会場：中島市民センター
(A班)
参加者：41人



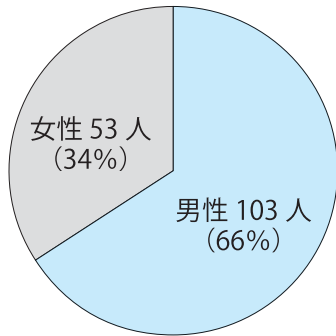
◆質問やご意見など

- ・将来に負の部分を残さぬようにしてほしい。
- ・税金で7,000万円を出すのにカキ業者が作る法人も、何も分からないのに補助金を出すのか。
- ・原発が有るために入ってくるお金があるが、どういうところに使われているのか。

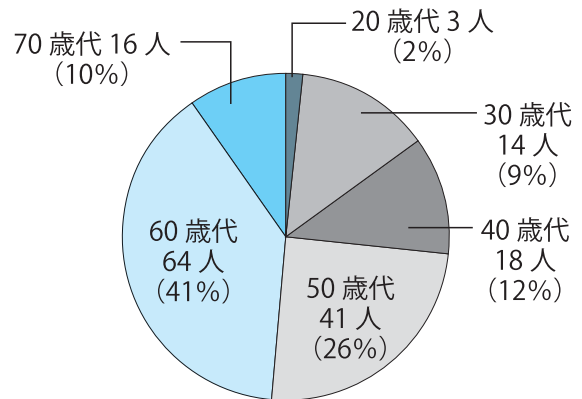
*参加された皆さんから頂いた、質問やご意見などは紙面の関係上、全てを掲載していません。ご了承下さい。

各会場で頂いたアンケートの概要(回収数 156)

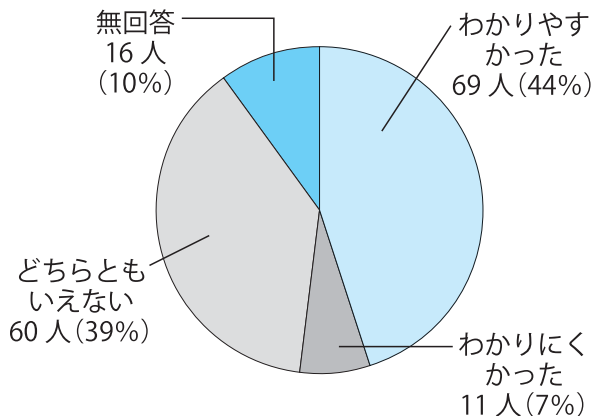
問1、あなたの性別を教えてください。



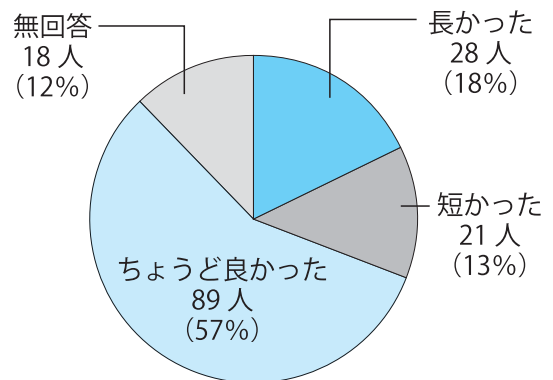
問2、あなたの年齢を教えてください。



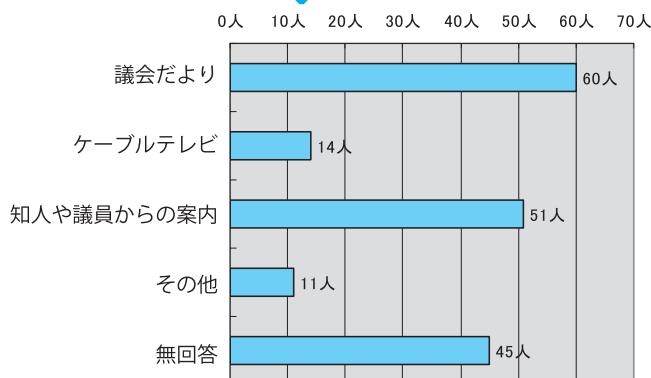
問3、報告内容はどうでしたか。



問4、報告会の時間はどうでしたか。



問5、報告会の開催をどうやって知りましたか。(複数回答)



◎皆さんから頂いた市へのご要望ご意見などは、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

◎今議会において、審議された請願の結果は下記のとおりです。

請願番号	請願名	請願者	結果
請願第5号	治安維持法犠牲者への国家賠償を求める意見書の提出を求める請願	治安維持法国家賠償要求同盟 石川県七尾支部 山口 正明 三原 徳太郎	不採択
請願第6号	消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願	新日本婦人の会七尾支部 代表 西井 米子	不採択
請願第7号	志賀原発を再稼働させることなく、廃炉にするよう、国への意見書提出を求める請願書	原発問題住民運動能登地域連絡センター 事務局 笠間 正秀	不採択

◎今議会において、提案された議会議案の結果は下記のとおりです。可決された意見書は、政府各関係機関へ提出しました。

議案番号	意見書名	採決結果
議会議案第8号	教育予算の拡充を求める意見書	可決
議会議案第9号	「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書	可決
議会議案第10号	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書	可決

議会の動き

5月

- 1日 議会運営委員会
- 10日 行財政改革推進特別委員会
- 14日 議会報告会（和倉温泉観光会館、徳田公民館）
- 15日 能登五市市議会議員研修会（羽咋市）
- 16日 議会報告会
（サンライフプラザ、能登島生涯学習センター）
- 17日 議会報告会
（フォーラム七尾、サンビーム日和ヶ丘）
- 18日 議会報告会（中島市民センター）
- 21日 全国温泉所在都市議会議長協議会正副会長監事会議
（静岡県熱海市）
- 22日 全国温泉所在都市議会議長協議会役員会・総会
（東京都）
- 23日 全国市議会議長会総会（東京都）
石川県市議会議長会中央要望（東京都）
- 25日 天皇陛下拝謁（東京都）
- 28日 能越自動車道能登区間建設促進協議会総会
- 29日 七尾日中友好協会総会

6月

- 8日 議会運営委員会
- 12日 第2回市議会定例会（～26日）
能登空港利用促進議員連盟理事会・総会（金沢市）

7月

- 10日 能越自動車道・七尾港合同提言活動（～11日）
（東京都・新潟県）
- 13日 能登五市市議会議長会総会（羽咋市）
- 18日 総務企画常任委員会行政視察（～20日）
（埼玉・神奈川県）
教育民生常任委員会行政視察（～20日）
（佐賀・熊本県）
産業建設常任委員会行政視察（～20日）（広島県）
- 26日 日本海六県港湾都市議会協議会総会（～27日）
（富山県）

人事案件

適任者と認め同意しました。

◎教育委員会委員

【中島町山戸田】 山下 敏博 氏

～訂正とお詫び～

下記の点について誤りがありました。皆さまにご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。
七尾市議会だより第30号（平成24年5月5日発行）10ページで、磯貝議員となっておりますが、磯貝議員の誤りです。

【編集後記】

編集委員会委員
荒川 一義

初の議会報告会で、参加した皆さんから議会に対する嬉しい声が聴かれました。
議会だよりを通じて、この声を共有できるものにしていききたいと思っています。

おしらせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、市内各図書館（中央・本府中・田鶴浜・中島）および能登島生涯学習総合センターに備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できます。

七尾市議会事務局内 議会だより編集委員会
TEL (0767) 53-8433
<http://www.city.nanao.lg.jp>
市のホームページからメール送信することもできます。